

研究室だより

平成十七年度は学科長掛川典子、教務委員木下亮が担当して学科運営にあたっている。

(1) 平成十七年度歴史文化学科専門科目および担当者

(※は本年度開講せず、\*は非常勤講師)

歴史学概論	教授	山本博也
日本史通論	助教授・博(文)	千葉功
史料解読	教授	山本博也
古文書学	講師	山家浩樹*
古文書解読	講師・博(文)	久保貴子*
近代女性史文献講読	教授	掛川典子
日本近現代史料解読	助教授・博(文)	千葉功
日本古代史	講師	中村順昭*
日本中世史	教授	山本博也*
日本近世史	講師	太田尚宏*
日本近現代史	助教授・博(文)	千葉功
日本近現代史特論	講師	岩城紀子*
日本映像文化史	講師	野島孝一*
ジェンダー論	教授	掛川典子
日本女性史	講師・博(文)	児島恭子*
比較女性史論	教授	掛川典子

日本思想史	講師・文博	米井輝圭*
有職故実	講師・博(文)	久保貴子*
※日本科学史		
※日本食物史		
世界史通論	教授	吉成薫
ヒエログリフ入門	教授	吉成薫
※古代エジプト史	教授	吉成薫
※古代オリエント文化史	教授	吉成薫
西洋中・近世史	教授	吉成薫
東洋史概説	教授	田熊信之
東シナ海文化交流史	助教授・博(学)	菊池誠一
シルクロードの東西交流	講師・文博	相馬隆*
考古学概論	教授・博(文)	山本暉久
考古学基礎	助教授	小泉玲子
実験考古学	講師・博(文)	御堂島正*
考古学実習	教授・博(文)	山本暉久、
	助教授	小泉玲子
日本考古学特論A—縄文—	教授・博(文)	山本暉久
日本考古学特論B—弥生・古墳—	助教授	小泉玲子
日本考古学特論C—歴史—	講師	小野正敏*
アジア考古学	助教授・博(学)	菊池誠一
アジア考古学特論A—東南アジア—	助教授・博(学)	菊池誠一

- ※アジア考古学特論B — 西アジア — 教授 吉成薫  
 ※考古学概論  
 ※日本文化史概論  
 日本美術史概説 講師 星山晋也  
 日本美術史基礎 助教授・博(文) 内田啓一  
 ※日本美術史特論A — 江戸絵画 — 助教授・博(文) 内田啓一  
 日本美術史特論B — 鎌倉美術 — 助教授・博(文) 内田啓一  
 日本美術史特論C — 漆芸 — 教授 灰野昭郎  
 工芸史 講師 竹内奈美子  
 東アジア美術論 講師 川瀬由照  
 ※東洋美術史概説 教授 木下亮  
 西洋美術史基礎 教授 木下亮  
 西洋美術史概論 教授 木下亮  
 西洋美術史特論 — ス페인美術 — 教授 木下亮  
 キリスト教文化史 教授 掛川典子  
 現代美術論 講師 遠藤望  
 日本建築史 教授・工博 平井聖、  
 講師・博(学) 浅野伸子  
 ヨーロッパ建築史 教授・工博 堀内正昭  
 西洋館の文化史 教授・工博 堀内正昭  
 日本芸能史 助教授 大谷津早苗  
 日本芸能史基礎 — 調査法 — 助教授 大谷津早苗  
 日本芸能史特論 助教 大谷津早苗  
 演劇文化論 助教 大谷津早苗  
 日本服飾史 助教 安蔵裕子  
 服飾史特論 講師 神埜正子  
 服飾史資料論 講師 神埜正子  
 染織工芸論 助教 安蔵裕子、助教 谷井淑子、  
 助教授・博(学) 下村久美子  
 仏教文献講読基礎 教授 関口静雄  
 仏教文化史 教授 関口静雄  
 歴史文化特論 — 寺社縁起の世界 — 講師・博(学) 阿部美香  
 禅と日本文化 教授 田熊信之  
 伝統文化の現場 歴史文化学科教員  
 世界の博物館・美術館事情 教授 増田勝彦、教授 木下亮、  
 助教授・博(文) 内田啓一  
 茶道史・茶道演習 講師 小堀正晴、講師 戸川晴代  
 日本生活文化史概論 助教 大谷津早苗  
 民俗学概論 教授 渡辺伸夫  
 民俗調査法 助教 大谷津早苗  
 民俗学特論A — 地域と祭り — 教授 渡辺伸夫  
 ※民俗学特論B — 民俗と民具 — 講師 小川浩  
 人文地理学概論 教授・博(文) 田畑久夫  
 自然地理学概論 講師・文博 大山正雄

- 地域調査法—フィールドサーヴェイ入門—教授・博(文) 田畑久夫  
 地理学特論A 講師 福島義和  
 地理学特論B—文化地理学のアプローチ—教授・博(文) 田畑久夫  
 地誌通論A—日本地誌—講師・文博 大山正雄  
 地誌通論B—世界地誌—講師・文博 大山正雄  
 地域文化論 教授・博(文) 田畑久夫  
 文化人類学概論 講師・文博 スチュアート・ヘンリ  
 北アジア文化特論 講師・博(社) フフバートル  
 \*コリア文化特論 教授 江中里子  
 フランス文化 教授 江中里子  
 フランス文化特論 教授 江中里子  
 民族誌 教授・博(文) 田畑久夫  
 文化論 教授・博(文) 田畑久夫  
 歴史文化論A 教授 関口静雄  
 歴史文化論B 教授 山本博也  
 宗教学概論 講師・文博 米井輝圭  
 倫理学概論 教授 掛川典子  
 \*経済学概論 助教 西脇和彦  
 社会学概論 助教 西脇和彦  
 法学概論(国際法を含む) 講師・博(法) 高佐智美  
 現代政治論 講師 村野坦  
 地理・歴史教育法 講師 小川浩
- 地域史研究法—世田谷—教授 山本博也、  
 助教 博(文) 千葉功  
 文化財学概論 教授 増田勝彦  
 文化財の材料 講師・博(学) 赤沼英男、  
 教授 武田昭子  
 \*文化財科学基礎 教授 増田勝彦  
 文化財保存学 教授 武田昭子、  
 教授 増田勝彦  
 文化財保存修復学基礎 教授 武田昭子、  
 教授 増田勝彦  
 文化財保存修復学 教授 増田勝彦、  
 教授 武田昭子  
 文化財保存修復学実習 教授 武田昭子  
 博物館学A—博物館学概論—講師 石井則孝  
 博物館学B—博物館資料論—教授 増田勝彦  
 博物館学C—博物館経営論・情報論—講師・博(学) 赤沼英男、  
 教授 増田勝彦、  
 教授 武田昭子  
 教育学概論 助教 松本淳  
 生涯学習概論 助教 松本淳  
 視聴覚教育メディア論 講師 大明敦  
 博物館実習Ⅰ 助教 安蔵裕子、  
 助教 小泉玲子、  
 博物館実習Ⅱ 助教 小泉玲子、  
 助教 博(文) 内田啓一  
 博物館実習Ⅲ 教授 武田昭子、  
 助教 博(文) 内田啓一

館務実習

博物館実務実習 A | 模写 | 講師 板倉公明\*

博物館実務実習 B | 測量 | 講師 藤沼俊行\*

博物館実務実習 C | 設計製図(基礎) | 講師 田村圭介

ポストン・ミュージアムプログラム 歴史文化学科教員

日本古代史演習 講師 中村順昭\*

日本中世史演習 教授 山本博也\*

日本近世史演習 講師 太田尚宏

日本近現代史演習 講師・博(文) 千葉功

\*日本女性史演習 講師・博(文) 児島恭子

比較女性史論演習 教授 掛川典子

オリエント史演習 教授 吉成薫

東アジア文化史演習 教授 田熊信之

日本考古学演習 A 教授・博(文) 山本暉久

日本考古学演習 B 助教 小泉玲子

アジア考古学演習 助教 灰野昭郎

日本美術史演習 A 教授 灰野昭郎

日本美術史演習 B 助教 木下亮

西洋美術史演習 教授 木下亮

日本建築史演習 教授・工博 平井聖

講師・博(学) 浅野伸子\*

助教 大谷津早苗

日本芸能史演習

服飾文化史演習

仏教文化史演習

民俗学演習

地域文化演習

東アジア言語社会演習

フランス文化演習

\*文化財科学演習

文化財保存学演習

文化財保存修復学演習

歴史文化演習 A

歴史文化演習 B

歴史文化演習 C

歴史文化演習 D

歴史文化演習 E

歴史文化演習 F

歴史文化演習 G

歴史文化演習 H

歴史文化演習 I

歴史文化演習 J

歴史文化演習 K

歴史文化演習 L

歴史文化演習 M

助教 安蔵裕子

教授 関口静雄

教授 渡辺伸夫

教授・博(文) 田畑久夫

講師・博(社) フフバートル

教授 江中里子

教授 増田勝彦

教授 武田昭子

教授 山本博也

講師・博(文) 千葉功

教授 掛川典子

助教 博(文) 内田啓一

教授 木下亮

助教 大谷津早苗

教授 渡辺伸夫

助教 安蔵裕子

教授 関口静雄

助教 小泉玲子

教授 江中里子

教授 武田昭子

教授・博(文) 田畑久夫

助教 大谷津早苗

歴史文化演習 N	教授 灰野昭郎
歴史文化演習 O	助教授・博(学) 菊池誠一
歴史文化演習 P	教授 吉成薫
歴史文化演習 Q	教授 増田勝彦
歴史文化演習 R	教授・博(文) 山本暉久
歴史文化演習 S	教授・工博 平井聖 講師・博(学) 浅野伸子*
歴史文化演習 T	教授 田熊信之

(2) 平成十六年度 日本文化史学科卒業論文題目一覧

題目	氏名	指導教員
○ 異端とは何か(ゴシック・ロリータからみる)	青木智佳子	(安蔵裕子)
○ 揉みから紙について	秋元久絵	(増田勝彦)
○ 連合赤軍事件―「総括」と事件についての考察―	浅野樹里	(千葉 功)
○ ゴッホが糸杉に込めた思い(《糸杉のある道》を中心に)	有賀亜衣	(木下 亮)
○ 近現代における結婚式と女性の意識	飯島由紀子	(児島恭子)
○ 千葉県における石枕の成立と変遷	五十嵐真由	(小泉玲子)
○ 『暁斎楽画 第九号 地獄太夫』	石井美也子	(内田啓一)
○ 『図』について		
○ 琉球ガラスについての一考察	伊藤みやび	(灰野昭郎)
○ 農業・農村観光の諸相と経営面の組み入れの可能性	岩佐知子	(田畑久夫)
○ ドガと踊り子(《ダンスのレッスンを中心に》)	上田仁美	(木下 亮)
○ 第一次長州征討の基礎的考察―総督徳川慶勝の政治的対応を中心に―	上野 恵	(太田尚宏)
○ カクレキリシタンに関する考察―キリシタン検索制度とキリシタン文化―	大塚真弓	(田畑久夫)
○ 人形浄瑠璃の演技の型―江戸と上方の違い―	小野周子	(大谷津早苗)
○ マーブル紙について	金子由依	(増田勝彦)
○ 醍醐寺三宝院弥勒菩薩坐像―作者快慶と時代背景について―	菅野みどり	(内田啓一)
○ 歌舞伎における黒衣―その変遷を中心に―	岸波祐子	(大谷津早苗)
○ 尾形乾山の陶画について「色絵定家十二月花鳥図角皿」を中心として	木下 梓	(灰野昭郎)

- 明治大正期のポスターの図様に  
ついでの一考察  
草薙らく (内田啓一)
- アモルとプシユケ  
草野 睦 (木下 亮)
- 近世東南アジアと日本の交易  
窪田聖子 (菊地誠一)
- 『トトム』から探る  
小泉由香理 (内田啓一)
- 歌川広重の特徴  
―「名所江戸百景」を中心に―  
小林麻衣子 (千葉 功)
- 占領下における民衆意識の側  
面―国民の手紙からの考察―  
白坂祐子 (内田啓一)
- 興福寺阿修羅像と天平彫刻  
杉浦英美 (安蔵裕子)
- 近現代女子教育よりみた昭和女  
子大学の通学服装の変遷  
鈴木美登里 (内田啓一)
- 普賢十羅刹女像について  
―奈良国立博物館本を中心に―  
関谷好美 (児島恭子)
- レズビアンコミュニティの台頭  
と歴史―ウーマンズウィークエ  
ンドを中心に―  
寺内智子 (大谷津早苗)
- 歌舞伎舞台機構の変遷―回り舞  
台を中心に―  
中島千晶 (安蔵裕子)
- 冠位十二階の当色における諸説  
について
- 葛飾北斎の『絵本隅田川兩岸一  
覧』について  
中本絵里子 (内田啓一)
- 国民から見た天皇像―戦中・戦  
後を比較して―  
野口明日香 (千葉 功)
- 埼玉の万作について  
野村紘子 (渡辺伸夫)
- オリンピックについて―幻の東  
京オリンピックと一九六四年の  
東京オリンピックを中心に―  
鉢須理子 (千葉 功)
- 切手の裏糊について  
二元美緒 (増田勝彦)
- デイエゴ・リベラ―失われたロ  
ックフェラーセンターの壁画―  
古川貴子 (木下 亮)
- 初期の女歌舞伎踊について  
―民俗芸能から考える―  
古澤佑季子 (大谷津早苗)
- まんじゅうの拡散―街道と江戸  
における一考察―  
堀江美絵子 (田畑久夫)
- 日本人によるカンボジア・アン  
コール遺跡群の研究  
益子佳恵 (菊池誠一)
- 飛鳥時代の仏像について―法隆  
寺金堂釈迦三尊像を中心に―  
松崎愛美 (内田啓一)
- 千手観音と風神・雷神―三十三  
間堂諸像を中心に―  
山口菜々子 (内田啓一)
- 下田開港場における地域住民と  
吉川千穂 (太田尚宏)

外国人の生活

○『孫子』と日本—時代による実

飯塚絵理

(田畑久夫)

用・解釈の変遷—

○駄菓子 の 現状分析

石田さやか

(田畑久夫)

○フラゴナールの《サン・クルー

伊藤知世

(木下 亮)

の祭り》

○女性の労働意識の世代間分析に

上野まさ美

(掛川典子)

おける一考察

○『少女倶楽部』と戦争

浦野真理子

(千葉 功)

〈戦前・戦後と比べて〉

○近代文学にみる結婚観・離婚観

江藤有理子

(掛川典子)

○シヤネルとブティック・ローブ

大島寛子

(安蔵裕子)

・ノワール

○古代エジプトの香料—乳香と没

緒形奈美

(吉成 薫)

葉について—

○天女伝説に関する一考察

小川可奈子

(渡辺伸夫)

○タイ・アユタヤ日本町の研究

加科貴絵

(菊池誠一)

○日本の夢信仰について

方波見さやか

(渡辺伸夫)

○フィレンツェの紋章—その歴史

金井雅美

(田畑久夫)

的背景—

○浮世絵版画の料紙について

川島明希子

(増田勝彦)

○再葬壺棺墓の研究

北村智子

(山本暉久)

○フェルメールの描いたカーテン

小池明菜

(木下 亮)

〈窓辺で手紙を読む女〉を中

心に—

○透かし文様について

高地奈津

(増田勝彦)

○月岡芳年の血みどろ絵について

是澤美加

(内田啓一)

—魁題百撰相を中心に—

○浜島庄兵衛—「義賊」像の成立

郷原枝里子

(太田尚宏)

過程—

○メディアの中の女性たち

下工垣恵利

(掛川典子)

○浦安の漁家

杉本朋子

(平井 聖)

○世界のミイラの比較研究—エジ

鈴木志穂

(吉成 薫)

プトとペルーを中心に—

○チャプ台の実証的研究

染谷智子

(平井 聖)

○御室仁和寺灌頂堂の変遷と意義

滝口真理

(内田啓一)

について

○七代目市川団十郎—旅日記の側

武田智子

(大谷津早苗)

面から—

○絵に描かれた法衣の一考察

田代 梓

(関口静雄)

—時宗を中心に—

○性産業に従事してきた女性たち

虎本悠里

(掛川典子)

と現在の売春に関する考察

○下野型古墳の成立と変遷

野澤香折

(小泉玲子)

- 廻り地蔵の民俗と木食僧との関連について — 埼玉県熊谷市今井地区を中心に —  
長谷川真美 (渡辺伸夫)
- 古代中国における靈魂観 — 殷周時代を中心に —  
樋口裕美 (田熊信之)
- ネアンデルタール人についての考察  
平沢美穂 (菊池誠一)
- 近現代における近松脚本の表現  
深畑貴子 (大谷津早苗)
- 中南米起源食用植物の伝播と受容 — 日本におけるトマトの場合 —  
布施沙織 (吉成 薫)
- 埼玉県の祭り囃子について — 児玉・大里地方を中心として —  
松崎仁美 (渡辺伸夫)
- 遊廓・遊女に関する研究 — 吉原と島原との比較 —  
松田香住 (田畑久夫)
- 加賀藩上屋敷出土漆製品の研究  
三浦知子 (武田昭子)
- アンギンの歴史と技法  
向田浩子 (安蔵裕子)
- シャイム・スーチンの人物画 — 制服を着た人々を中心に —  
森美恵子 (木下 亮)
- 奄美大島の唄者 — 坪山豊の世界 —  
森田和陽 (渡辺伸夫)
- 乃木希典 — 「軍神」とその実像について —  
山本未奈 (千葉 功)

- 男性と化粧 — 顔へのこだわり —  
渡邊理紗子 (安蔵裕子)
  - 幻の紙「羅文紙」の製作技法  
木村まど可 (増田勝彦)
  - 文化・芸術運動としてのシュルレアリスム  
鈴木文子 (掛川典子)
  - 今後の日中関係の発展に向けて  
中島愛子 (掛川典子)
  - 各地域における綱引行事の比較と考察 — 東北・南九州を中心に —  
望月聖子 (渡辺伸夫)
  - 紙衣の歴史と製法について  
山本佑美 (安蔵裕子)
- (3) 平成十六年度 修士論文題目一覧
- | 題 目                               | 氏 名   | 指導教授   |
|-----------------------------------|-------|--------|
| 修験道の教義と現在 — 本山派を中心に —             | 佐藤綾子  | (関口静雄) |
| 装飾付大刀からみた古墳時代後期の様相 — 獅噛環頭大刀について — | 鈴木由貴子 | (山本暉久) |
| 北部ベトナム・ムオン民族古墓出土の陶磁器              | 半田素子  | (菊池誠一) |
| 常行堂阿弥陀の造像作例とその図様 — 耕三寺像を中心に —     | 古幡昇子  | (内田啓一) |



(4) 平成十六年度 研修旅行報告

本学科では、周辺の博物館・美術館等々の日帰りの見学・研修とは別に、夏期休暇を中心に各専門分野ごとに専任教員の指導の下にコースを選定し、研修旅行を実施している。平成十六年度の研修旅行は次表の通りであった。

分野	日程	研修地	参加人数	引率者
西洋美術史	9・2～4	岡山県、兵庫県 大原美術館、直島ベネッセコンテンツポラリアーサイト、兵庫県立美術館、神戸市立博物館	9名	木下 亮
地理・歴史	9・7～9	滋賀県、福井県、京都府 大通寺、渡岸寺観音堂、高月町立観音の里民俗資料館、明通寺、若狭神宮寺、舞鶴引揚記念館、天橋立、智恩寺、笠松公園、元伊勢籠神社、伊根の舟屋、浦島神社、経ヶ岬灯台、元伊勢内宮皇大神社、元伊勢天岩戸神社、元伊勢外宮豊受大神社、日本の鬼の交流博物館	8名	田畑久夫 山本博也

服飾文化史	日本考古	アジア考古	日本考古
9・6～7	8・6～8	9・7～18	9・16～20
兵庫県 神戸ファッション美術館 (収蔵庫内収蔵品見学・テーマ別解説講座受講)	奈良県 奈良国立博物館、奈良文化財研究所飛鳥資料館、山田寺跡、飛鳥藤原宮跡 発掘調査部展示資料室、藤原宮跡、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、高松塚古墳、石舞台古墳、酒船石遺跡、水落遺跡、石神遺跡、平城宮跡等	ベトナム、タイ、カンボジア ハノイ国家大学、ベトナム歴史博物館、ホイアン、ミーソン遺跡、アユタヤ遺跡、アユタヤ日本町跡、アンコール遺跡群	滋賀県 彦根城、長浜城、大通寺、金剛輪寺、西明寺、安土城、日牟礼八幡宮、長寿寺、草津陣屋等
8名	16名	21名	21名
安蔵裕子	山本暉久	菊池誠一	平井 聖 浅野伸子

また、博物館学芸員資格取得者には次表の研修旅行を実施した。

日程	9・21～24	研修地	大分県、佐賀県、福岡県 両子寺、富貴寺、真木大堂、安心院、大分県立歴史博物館、宇佐神宮、臼杵大仏、吉野ヶ里公園、佐賀県立九州陶磁文化館、佐賀県立名護屋城博物館、九州国立博物館、太宰府天満宮	参加人数	69名	引率者	増田勝彦 渡辺伸夫 武田昭子
----	---------	-----	---	------	-----	-----	----------------------

(5) 秋桜祭参加報告

平成十六年度「秋桜祭」(十一月十三・十四日)に、本学科は考古学研究会(顧問・小泉玲子助教授)が「黒曜石の世界」というテーマで参加し、黒曜石に関する展示と、発掘調査の報告を行なった。また、民俗学研究会(渡辺伸夫教授・大谷津早苗助教授担当)では「福島県大沼郡三島町の年中行事」というテーマで、今まで行なってきた調査・研究の成果を展示・発表した。「日本建築史演習」(平井聖教授担当)では「江戸城の本丸御殿」をテーマに、実物大の松の廊下の一部や模型などの展示を行った。

(6) 平成十七年度特殊研究講座

本学では、学問の系統ごとに、学外の著名な講師を招いて講演していただく「特殊研究講座」を開催している。

平成十七年度の文化史系の特殊研究講座は次の通りである。

村田六郎太氏(千葉市立加曾利貝塚博物館副館長)

「史跡加曾利貝塚と博物館の活動」

6月8日(水)

須藤功氏(民俗学写真家)

「写真で綴る日本人の暮らし―昭和30年代の農山村―」

11月30日(水)

光葉博物館だより

〈平成十六年度展覧会〉

- 「光葉博物館収蔵授業資料展 ―宮廷装束を中心として―」
- 「アンデス 祈りの布」
- 「昭和女子大学オープンカレッジ作品展フラワーデザイン講座  
フラワーデザインの歴史をいける⑥ 現代 パート2」
- 収蔵資料展「アジアの仮面」
- 「人見東明とフェウザン会絵画運動―萬鉄五郎を中心として―」
- 収蔵資料展「日本張り子めぐり」
- 「卒業制作展2004」